

月刊 河井克行 七月号



平成二十四年七月一日号【第十二号】
衆議院議員 河井克行事務所
自由民主党広島県第三選挙区支部
国会事務所 TEL:03-3508-7518 FAX:03-3508-3948
広島事務所 TEL:082-832-7301 FAX:082-878-3301
ブログ「あらいぐまのつぶやき」 <http://kawai.fine.to/katsu>

止められなかった消費税増税と野党合意へのみちすじ

河井克行代議士が呼びかけ人となり結成した『消費税増税を考える会』は、党内に輪を広げ活発に活動をしました。竹中平蔵・元参議院議員を講師に招いた勉強会など十数回の会合を重ね、党執行部に対しては「民主党政権によるデフレ経済下のバラマキつけ払い増税に加担するべきでない」と何度も申し入れを行いました。

この時期に、しかもこんな内容の消費税増税を強行するべきでないと主張する河井克行代議士ら『消費税増税を考える会』の動きは、党内多数の声なき声を代弁していましたが、民主党との修正合意に突き進んだ自民党執行部の路線を変えさせることはできませんでした。しばしば暗礁に乗り上げた与野党交渉の過程で、助け船を出しつつつけたのは、党執行部ならびに一部の長老議員。こうまでして、民主党との合意を急いだわけは、与野党幹部が、消費税増税を材料にして、密室談合による、選挙を経ない大連立を模索しているからではないか、疑念は尽きません。

5%増税のうち4%分は既に綻びが明らかになっている医療・介護・保険の現行制度の維持のために使われます。崩れつつある現行制度をそのまま続ければ、さらなる巨額の税金を投入しなければならなくなるのは明らか。だからこそ、河井克行代議士たちは、社会保障分野だけにとどまらない、国のあり方そのものを根こそぎ大変革する「国のかたち・経済・財政一体改革」を訴えたのですが…。

これだけ重要な案件にもかかわらず、河井代議士らが繰り返し要請した『全議員・選挙区支部長懇談会』の開催は、党議決定をしたあと。予想した通り、懇談会に詰めかけた国会議員や全国各地で活動中の党選挙区支部長たちは口々に今回の消費税増税決定への疑問や批判を述べていました。現執行部にはみんなの幅広い意見を聞く姿勢が見られません。

国民の声を真摯に聞き、国民に明確な指針を示す、まったく新しく生まれかわった自民党を河井克行代議士は仲間とともにつくっていきます。

6月15日(金)放送
NHK『ニュース7』



消費税率引き上げに慎重な
自民党議員の会合

野田佳彦首相が内閣改
造に踏み切った4日、中
国地方選出の国会議員か
らは、消費税増税を含む
社会保障と税の一体改革
関連法案の与野党協議進
展に期待する声と、慎重
に見極めようとする声か
交錯した。

中国地方選出議員反応

河井克行氏(比例中国)
は、民主党が党執行部人
事を見送ったことに触れ
「興石東幹事を交代さ
せられなかった。衆院解
散も、この法案を通すつ

「正面突破」「賛成必要なし」 与野党協議期待と慎重論

もりもないということ
だ」と批判。「自民党が
無理して法案に賛成する
必要はない」と強調する。

(武河隆司、岡田浩平)

6月5日(火)付
『中国新聞』

民主、自民の両党内に
は、相手のペースにはまる
ことへの警戒感が強い。
7日の自民党総務会。中
川秀直元幹事長は谷垣総裁
に「無条件で最終結論まで
一任なんて絶対反対だ」と
迫り、合意内容を総務会に
諮るよう求めると、了承さ
れた。河井克行元法務副大

民自に党内手続きの壁

臣ら消費税に慎重な議員
約20人も同日の会合で「一
般議員も参加する平場での
議論をできるようにすべき
だ」との認識で一致した。

6月8日(金)付
『朝日新聞』

6月6日(水)付
『中国新聞』

長戦略や無駄削減な
ど、総合的な対案が必
要だ」と強調した。



単に野田内閣の延命に自民党は
結果として手を貸しただけではないか

6月18日(月)放送
NHK『ニュースウォッチ9』



野田内閣の延命に、自民党は結果として
手を貸しただけじゃないか

6月21日(木)放送
NHK『クローズアップ現代』

修正協議に秘められた
自民党の「解散戦略」

自民党
河井克行 衆院議員

自民も全議員会合へ

自民党執行部は社会保障と税の一体改
革関連法案に関する民主、公明両党との
修正協議で合意に達した場合、衆院特別
委員会が採決する前に、党の全国会議員
が出席できる会合を開き、意見を聞く方
向で調整に入った。消費税増税に慎重な議
員に理解を求め、採決での造反を防ぐ。
塩崎恭久元官房長官や河井克行氏ら早
期の消費税増税に慎重な議員は12日、党本
部に大島理森副総裁を訪ね、全議員と落
選議員が出席する会合を開くよう要請。
大島氏は「前向きに考えたい」と応じた。

6月13日(水)付

『日本経済新聞』

■自民慎重派 無駄削減要請
自民党の塩崎恭久元官房長官や河井
克行衆院議員らは12日、大島理森副総
裁と党本部で会い、税と社会保障の一
体改革関連法案の修正協議に関し、行
政の無駄削減の徹底やデフレ脱却を協
力の条件とするよう申し入れた。塩崎
氏は消費税増税に慎重な党内有志議員
でつくる会のメンバー。要請後、河井
氏は「国民から自民党も増税ありきと
の疑いを持たれている」と記者団に述
べた。

6月13日(水)付

『毎日新聞』

自民内の議論
深める会合を
議員勉強会

自民党国会議員でつ
くる勉強会「消費税増
税を考える会」は15日、
政府が今国会での採決
を目指す消費税増税関
連法案について、党の
考え方を明確にすべき
として、大島理森副総
裁に対し、党内議論を
深めるための会合開催
を申し入れた。

中川秀直氏(比例中
国)、河井克行氏(同)
ら有志20人の連名で、
会合は党所属の全国会
議員と選挙区支部長を
対象とするよう求めて
いる。呼び掛け人の河
井氏は「今のままでは
民主党の消費税増税に
加担するだけ。経済成
長戦略や無駄削減な
ど、総合的な対案が必
要だ」と強調した。